

第**123**期 決算を終えて

2024年3月1日から2025年2月28日まで

当期の事業活動 について

特 集

作業服をリニューアル
従業員が働きやすい職場環境の
実現に向けて

トピックス

当社がもつ研究開発拠点と技術を活かして
世界の人々のQOL向上を目指す研究開発を推進

SAGA グローバルリサーチセンター
オープンイノベーションの協業パートナー募集

当社の研究開発課題がAMEDによるワクチン・
新規モダリティ研究開発事業（一般公募）に採択



世界の人々のQOL向上を目指す研究開発を推進

SAGA グローバリサーチセンター
オープンイノベーションの協業パートナー募集

当社はSAGA グローバリサーチセンターでの研究開発を促進するため、オープンイノベーションを目的とした協業パートナーの募集を2024年10月より開始しました。当社が進めたい研究内容をWish Listとして公開し、それらに関する共同研究のご提案等を広く募集します。

Wish List

TDDS（経皮薬物送達システム）関連技術

- 募集製剤技術 1：経皮吸収性を向上させる技術・デバイス
- 募集製剤技術 2：皮膚刺激を低減する技術

皮膚生理関連研究

- 募集研究テーマ：皮膚生理学に関する研究

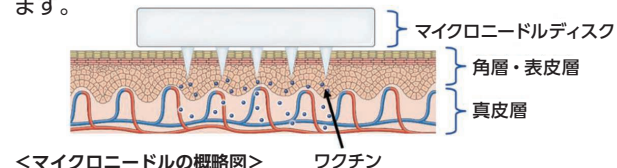
TDDS 関連医薬候補

- 募集医薬候補：経皮製剤化が望ましい既存医薬品
あるいは新規医薬品

当社はオープンイノベーション活動によって研究開発をさらに加速させ、世界の人々のQOL向上に貢献してまいります。

当社の研究開発課題がAMEDによるワクチン・
新規モダリティ研究開発事業（一般公募）に採択

当社は国立研究開発法人日本医療研究開発機構（AMED）の先進的研究開発戦略センターが公募した「ワクチン・新規モダリティ研究開発事業（一般公募）」に応募し、2024年11月に当社の研究開発課題「新型コロナワクチンを搭載したマイクロニードル型経皮ワクチンに関する研究開発」が採択されました。マイクロニードルは免疫細胞の豊富な皮膚表層に直接ワクチンを届けることを可能とし、当社のマイクロニードル技術「HalDisc® Technology」は、高い投与精度や短時間投与等を特長とします。本研究では「HalDisc® Technology」を用いた新型コロナワクチンの免疫原性増強効果及びそのメカニズム解析を行い、国立感染症研究所と連携して副反応の軽減効果も備えたワクチン開発を目指します。



CONTENTS

トピックス	1	事業の概況	7
メッセージ		グローバルネットワーク／ 配当金について	9
特集	2	連結決算ハイライト	10
従業員が働きやすい職場環境の 実現に向けて	3	連結財務諸表（要約）	11
Hisamitsu SNAP SHOT	5	会社の概況／株式情報	13
		インフォメーション	14

■ 将来予想に関する記述についての注意事項

この当期の事業活動についての業績予想に関する記述及び客観的事実以外の記述に関しましては、当社が現時点で入手可能な情報に基づいて、現時点で合理的であると判断したものです。従って、実際の業績は、さまざまな要因により見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご了承願います。実際の業績に影響を与える要因には、当社の事業を取り巻く経済環境、市場の動向、為替相場の変動、法律及び規制、製品の開発状況などがあります。なお、業績に影響を与える重要な要因は、これらに限定されるものではありません。

株主の皆様には、平素より格別のご愛顧とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここに第123期（2024年3月1日～2025年2月28日）の営業概況と決算についてご報告いたします。

国内市場の医療用医薬品事業は、情報提供活動を重点的に行った経皮吸収型非ステロイド性疼痛治療剤「ジクトル®テープ」や原発性手掌多汗症治療剤「アポハイド®ローション20%」等の売上が増加したものの、2024年4月の薬価改定や後発品使用促進策による影響を受け、減収となりました。

一般用医薬品事業は、発売90周年イベント等による積極的な販売活動を行った「サロンパス®」等の売上の増加等により、増収となりました。

海外市場の医療用医薬品事業は、経皮吸収型製剤の女性ホルモン市場の伸長や販売活動の強化により米国を中心に売上が増加し、増収となりました。一般用医薬品事業は積極的な販売活動により米国やその他の地域で売上を伸ばし、増収となりました。

なお、米国においてサロンパス®ブランドが一般用医薬品鎮痛消炎貼付剤市場における販売額シェア1位を獲得しました。また、ユーロモニター社より一般用医薬品市場の鎮痛消炎貼付剤カテゴリーにおいて、「Salonpas®」が8年連続で販売シェア世界No1ブランドの、「久光製薬」が7年連続で販売シェア世界No1企業の認定をそれぞれ受け、海外における評価を一段と高めています。

以上により、連結業績は、売上高1,560億6百万円（前期比10.1%増）、営業利益188億9千5百万円（同43.5%増）、経常利益240億1千万円（同22.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益217億5千8百万円（同55.8%増）となりました。

当社グループは、医薬品などの創製・育薬・製造・販売を



代表取締役社長 中富 一榮

通じて「世界の人々のQOL（クオリティ・オブ・ライフ：生活の質）向上を目指す」を経営理念と定めています。多様化するお客様のニーズに応えるべく『「手当て」の文化を、世界へ。』という企業使命のもと、当社が培ってきた貼付剤技術をベースに事業活動を積極的に展開してまいります。今後も、地球にやさしい「エコ&コンパクト」パッケージの実現等をはじめとする、ESG（環境・社会・ガバナンス）及びSDGs（持続可能な開発目標）を推進する活動を行うことで、持続可能な社会の構築に貢献し、企業としての社会的責任を果たすとともに、当社グループの持続的成長を実現してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも当社グループへの一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

作業服をリニューアル

従業員が働きやすい職場環境の実現に向けて

働きやすい職場環境の実現を図るため ジェンダーニュートラル、機能性が向上したデザインに刷新



新作業服
コンセプト

ジェンダーニュートラル

色やシルエット等、性別に捉われない作業服

機能性

通気性、伸縮性が良く、快適に過ごすことができる作業服

サステナブル

「環境」・「社会」・「経済」面で持続可能な作業服

当社は、従業員が働きやすい職場環境の実現を図るべく、作業服をリニューアルしました。

当社はサステナビリティ方針『「手当て」は、笑顔をつくる』のもと、マテリアリティとして「DE&Iおよび働き方改革の推進」、「環境経営の推進」を掲げています。本リニューアルはその一環で、新作業服は、従業員アンケートの結果を反映し、「ジェンダーニュートラル」、「機能性」、「サステナブル」をコンセプトとしています。また、性別に捉われない色・シルエットに加え、通気性、伸縮性が良い素材を採用することで、作業現場での快適さを追求しています。

循環型リサイクル「BRING UNIFORM™」を採用

「BRING UNIFORM™」とは、企業の不要になったユニフォームを回収しリサイクルするプラットフォームです。

当社従業員が着用した使用済み作業服を分別後、様々な方法でリサイクルされます。そのうち一部のポリエステル繊維100%の作業服については再生ポリエステルにリサイクルされ、新たな資源に生まれ変わらせる循環型リサイクルの取り組みをはじめました。これにより、CO₂の排出削減と循環型社会の実現を目指します。



「モーラス®テープ」の包装袋を名札に一部リサイクル

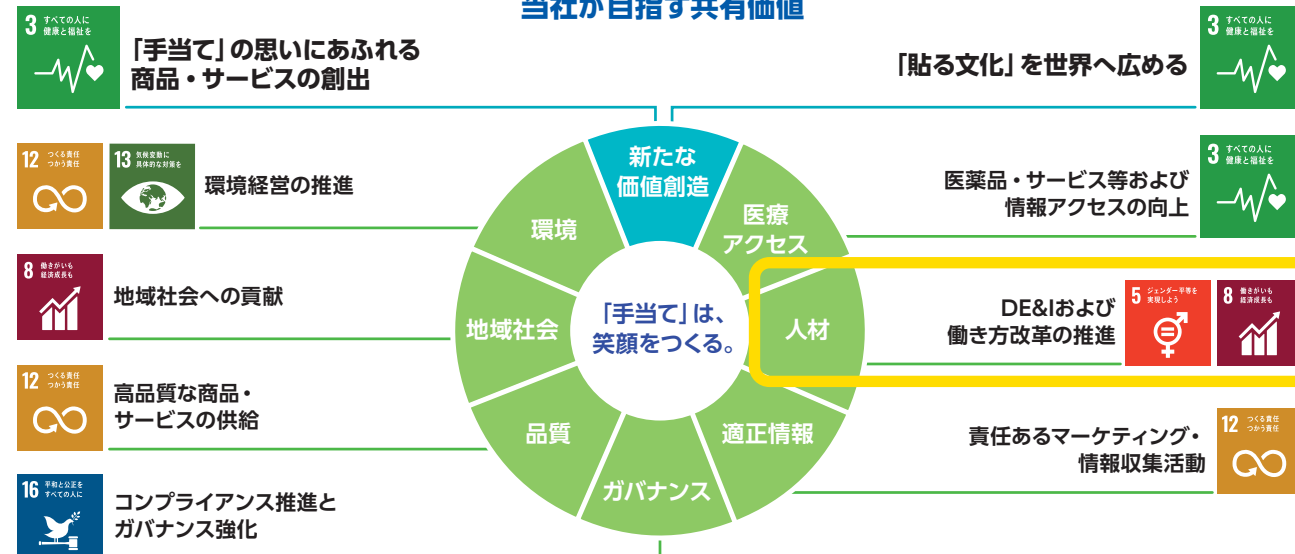
「モーラス®テープ」発売30周年の取り組みの一環として、当社の医薬情報担当者が着用する名札の一部に、「モーラス®テープ」の見本品の包装袋を回収しリサイクルした材料を使用してリニューアルしました。マテリアリティとして掲げる「環境経営の推進」にもとづき、資源の有効活用にも取り組んでまいります。



名札に使用しているプラスチックは、モーラステープの包装袋の一部をリサイクルして作成しています。

久光製薬グループのマテリアリティ

当社が目指す共有価値



マテリアリティの分類・具体的な内容は、ウェブサイトに掲載しております。
<https://www.hisamitsu.co.jp/sustainability/group-policy.html>

マテリアリティと関連するSDGs

新たな価値創造により社会課題の解決に貢献するマテリアリティ			
「手当て」の思いにあふれる商品・サービスの創出	- 貼付剤以外のニーズに対応した商品の開発・提供 - 健康寿命延伸に貢献する商品・サービスの提供	「貼る文化」を世界へ広める	- 貼付剤を通じた「手当て」の良さの普及 - 価値ある貼付剤の開発
社会課題の解決、社会からの要請および自社の持続的成長の基盤に関わるマテリアリティ			
環境経営の推進	- 事業活動におけるCO₂排出量の削減 - プラスチック使用量、廃棄物の削減 - サプライチェーンにおけるサステナビリティ調達の推進	医薬品・サービス等および情報アクセスの向上	- 世界各国への商品・サービスの提供 - ニーズに対応した購買手段の提供 - 健康関連の情報発信の充実
地域社会への貢献	- 文化支援、スポーツ支援、団体支援活動 - 地産地消の商品開発	DE&Iおよび働き方改革の推進	- 多様な人材の活用 - 働きがいある職場環境の整備
高品質な商品・サービスの供給	- 商品・サービスの品質・安全性の確保 - お客さまの声を活かした商品改良	責任あるマーケティング・情報収集活動	- 各国ガイドラインを遵守したマーケティング活動 - 医薬品等の適正使用情報の収集
コンプライアンス推進とガバナンス強化	- 取締役会の実効性の向上 - 各種ハラスメントの撲滅	コンプライアンス意識の浸透	各種リスクへの対応

かかとや足のうらの水虫に 「ブテナロック®L クリーム EX」

2025.3.31
新発売

水虫治療薬「ブテナロック®L クリーム EX」は、水虫・たむしによるかかとのざらざらやひびわれに悩む方に適した商品です。保湿効果がありながらべたつかない使用感で、かかとや足の裏に塗りやすいことが特長です。ブテナフィン塩酸塩の優れた殺菌力に加え、2種のかゆみ止め成分、抗炎症成分、そしてにおいの原因菌を殺菌するイソプロピルメチルフェノールを配合しています。



「HELLO! eco!」マーク



添付文書をパッケージ裏面に印刷することで紙の使用量を削減しました。

商品特長

- 優れた殺菌力「ブテナフィン塩酸塩」配合
- においの原因菌を殺菌「イソプロピルメチルフェノール」配合
- カサカサしたかかとにしとりのびるクリームタイプ
- 保湿をしながらもべたつかない使用感
- 底面が丸みを帯びている容器のため、最後まで使いやすい
- 添付文書をパッケージ裏面に印刷することで紙の使用量を削減

リニューアル発売

「HELLO! eco!」マーク



当社従来品に比べて薬袋のプラスチック使用量を減らしました。

「一体型ラベル」でさらに使いやすく 「フェイタス®シップ」「フェイタス®シップ温感」 「フェイタス®Z ジクサス®シップF」



フェイタス®シップ フェイタス®シップ温感 フェイタス®Z ジクサス®シップF

今回のリニューアルでは、フラップラベルが従来品の3種類のパーツの組み合わせによる「分離型ラベル」から、1種類のパーツのみの「一体型ラベル」に変更され、従来品に比べてシップ剤をさらに取り出しやすい仕様になりました。また、「一体型ラベル」を採用したことにより包材使用量の削減も実現し、環境負荷を軽減します。加えて、「フェイタス®」、「フェイタス®Z ジクサス®」のロゴを大きくし、商品名が分かりやすいパッケージデザインに刷新しました。

分離型ラベル



一体型ラベル



※イメージ

リニューアルのポイント

- 「一体型ラベル」採用で取り出しやすさをアップ。従来品のラベルに比べ、ラベルをめくった際にめくる前の状態に戻りにくく、1枚ずつ取り出しやすい。
- 「一体型ラベル」採用によりラベル1個あたりの包材使用量を約3.7%削減する、環境へ配慮したパッケージ。(シップ剤のサイズは従来品と同じです)
- 「フェイタス®」、「フェイタス®Z ジクサス®」のロゴを大きくした、商品名のわかりやすいデザイン。

「消費者が選んだ広告コンクール フィルム広告部門(中編の部)メダリスト」受賞 原発性手掌多汗症疾患啓発動画 JAA広告賞を受賞

当社の公開する原発性手掌多汗症疾患啓発動画「病院に行けた日」篇(30秒)が、公益社団法人日本アドバタイザーズ協会が主催する第62回JAA広告賞「消費者が選んだ広告コンクール」においてフィルム広告部門(中編の部)メダリストを受賞しました。

本動画は手汗でお困りの方のQOL(クオリティ・オブ・ライフ：生活の質)の向上のため、手汗が原発性手掌多汗症による症状かもしれないこと、医療機関で相談できる疾患であることを、「手汗のこと、お医者さんに相談しよう」のメッセージで発信しています。らっこの疾患啓発キャラクター(手汗で悩んでいる主人公「てっこ」と、皮膚科のお医者さん「むすぶ先生」)を起用することで、親しみやすく、手汗で悩む気持ちに寄り添うストーリーで表現しました。なお、本動画はウェブでも公開しています。

引き続き原発性手掌多汗症に関する情報提供を通じて、より多くの患者さんのQOLの向上に貢献してまいります。



消費者が選んだ
広告コンクール



原発性手掌多汗症疾患啓発動画

タイトル：「病院に行けた日」篇
動画掲載

URL :<https://www.hisamitsu.co.jp/tenoase/cm/>



久光製薬株式会社ほっとハート倶楽部

2024年度39団体に寄付金を贈呈

当社は「久光製薬株式会社ほっとハート倶楽部」を通じて、2024年度の支援団体として39団体に寄付金(総額390万円)を贈呈いたしました。

「久光製薬株式会社ほっとハート倶楽部」は、2007年に創業160周年記念事業の一環として設立した「マッチングギフトクラブ」制度です。当倶楽部の趣旨に賛同した役員及び従業員が会員となり、会員からの毎月の拠出金額に会社が同額を上乗せし、集まった運営基金を社会貢献活動に役立てています。様々な活動を行っている団体に対して年1回の支援を行い、2007年度から2024年度までの累計で、延べ643団体、総額6,430万円の支援を行っています。

引き続き、「久光製薬株式会社ほっとハート倶楽部」を通じて、様々な社会貢献活動を支援してまいります。

当期の概況

医療用医薬品事業

継続的な医療費抑制策の推進による影響もあり、先行きが不透明な環境下で推移しました。

このような状況の中、当社は、経皮吸収型貼付剤を中心として、デジタルマーケティングを効果的に活用しながら、医療関係者への適正かつ、きめ細やかな学術情報活動、すなわち有効性・安全性に関する情報の提供・収集活動を展開するとともに、ケトプロフェン含有の経皮鎮痛消炎剤「モーラス®テープ」及び「モーラス®パップXR」、経皮吸収型エストラジオール製剤「エストラーナ®テープ」、鎮痛効果の高いフェンタニルクエン酸塩含有の経皮吸収型持続性疼痛治療剤「フェントス®テープ」、エメダスチンフマル酸塩含有の経皮吸収型アレルギー性鼻炎治療剤「アレサガ®テープ」、ジクロフェナクナトリウム含有の経皮吸収型持続性疼痛治療剤「ジクトル®テープ」、オキシブチニン塩酸塩含有の原発性手掌多汗症治療剤「アポハイド®ローション」などの適正使用促進活動に努めました。

2025年2月には、2024年6月からテレビCMを開始した、原発性手掌多汗症の疾患啓発動画「病院に行けた日」篇が、第62回JAA広告賞「消費者が選んだ広告コンクール」において、フィルム広告部門（中編の部）メダリストを受賞しました。

一般用医薬品事業

新 商品を投入し、店頭・デジタルマーケティングの双方を活用して新規顧客創造活動に努めました。

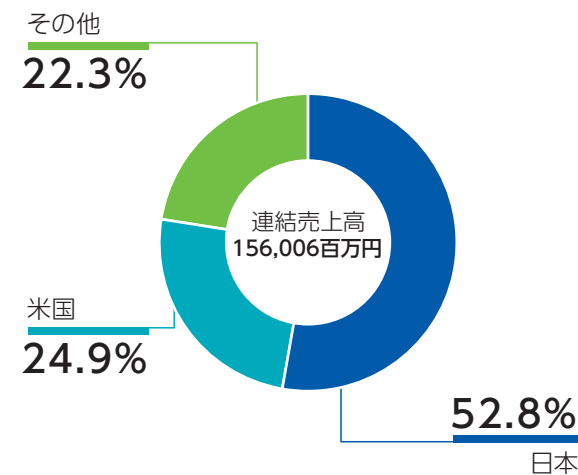
2024年4月には、鎮痛消炎シップ剤「のびのび®サロンシップ®フィット®」「のびのび®サロンシップ®フィット®α（無臭性）」「のびのび®サロンシップ®フィット®H（温感）」を、同年10月には鎮痛消炎シップ剤「フェイタス®シップ」「フェイタス®シップ温感」「フェイタス®Zジクサス®シップF」をリニューアル発売しました。2024年9月には、通信販売限定品として包装を簡素化し、ポストイン可能な薄型パッケージを採用した「サロンパス®160枚入」「フェイタス®5.0 120枚入」を新発売しました。また、「サロンパス®」は発売90周年を迎えた記念として、サロンパス®サンプリングイベント等と連動した「ハイタッチプロジェクト」を開催しました。

海外事業

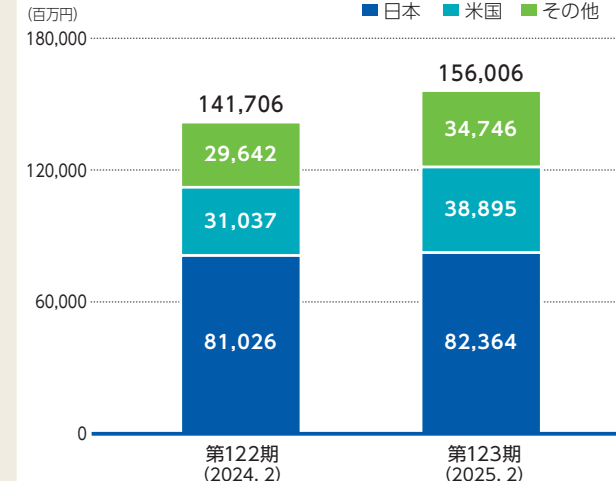
一般用医薬品事業につきましては、販売促進活動に努め、米国のOTC医薬品（一般用医薬品）市場の鎮痛消炎貼付剤市場においてサロンパス®ブランドが販売額シェア1位（2024年1月から12月累計販売金額）を獲得しています（Information Resources, Inc.）。

また、ユーロモニター社より、「Salonpas®」がOTC医薬品（一般用医薬品）市場の鎮痛消炎貼付剤カテゴリーにおいて、8年連続で販売シェア世界No1ブランドの認定を受け、同時に同カテゴリーにおいて「久光製薬」が7年連続で販売シェア世界No1企業の認定を受け、2024年5月17日に認定証を授与されました。

地域別売上高構成比



地域別売上高の推移



次期の見通し

国内の医療用医薬品事業につきましては、高齢化が急速に進展する中、後発品使用促進策の強化や長期収載品の薬価追加引き下げなど、今後も医療費抑制策は継続されることが予想されます。このような厳しい経営環境のもと、当社は、医療関係者への学術情報活動を一段と強化するとともに、医療関係者や患者さんのニーズに合致した新しい製剤の開発を目指します。また、営業、生産及び研究開発の機能を強化するとともに、収益の一層の向上を目指し、更なる成長に努めます。

国内の一般用医薬品事業につきましては、市場の低迷が長期化し企業間競争が激化する中で、既存商品の売上伸長を図るとともに、お客様のニーズにお応えできるよう商品の改良及び新商品の開発を行います。

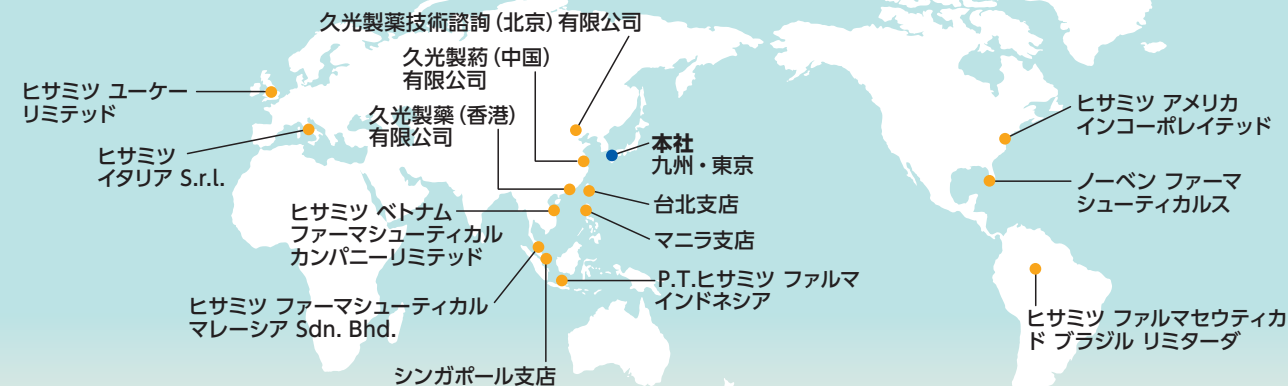
海外の事業展開につきましては、知的財産、製造技術及び品質管理技術を含めた当社ブランドの確立を図ると

もに、海外生産工場の一層の充実と海外における臨床試験の強化を図ります。

特に、米国の医療用医薬品事業においては、ノーベン社を拠点とし、双方の得意な技術を融合させることで、研究開発の機能を高めるとともに製造を強化してまいります。

これらの取り組みにより、2026年2月期の通期連結業績予想は売上高1,650億円（当期比5.8%増）、営業利益200億円（当期比5.8%増）、経常利益243億円（当期比1.2%増）、親会社株主に帰属する当期純利益220億円（当期比1.1%増）としています。

当社は、2021年に定めたマテリアリティへの取り組みを通じてESG及びSDGsを推進することで、企業としての社会的責任を果たし、持続可能な社会の構築に貢献するとともに、当社グループの成長の好循環を実現してまいります。



利益分配に関する基本方針

株主の皆様への利益還元を最重要課題と認識し、安定的な配当の継続を基本と考えています。

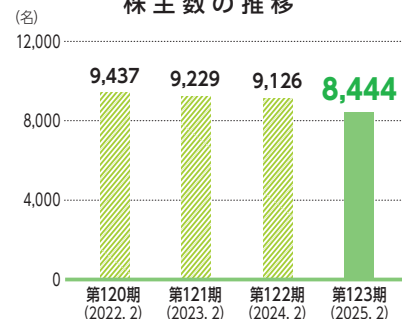
このほか、株主の皆様への有効な利益還元策として、自己株式取得などの財務諸施策を機動的に遂行します。

内部留保資金については、研究開発の推進、生産設備の拡充および海外事業の展開などに重点的に投資し、経営基盤の強化を図ります。

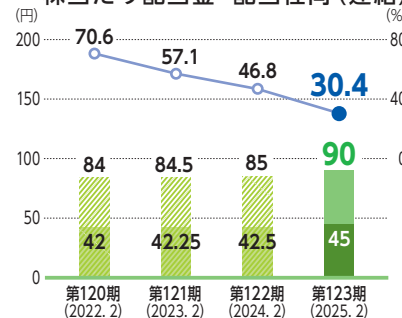
当期の配当は、期末配当金を1株につき45円とし、中間配当金45円とあわせて年間90円といたしました。

また、次期の配当につきましては、中間配当金60円、期末配当金60円とし、年間で1株につき120円を予定しています。

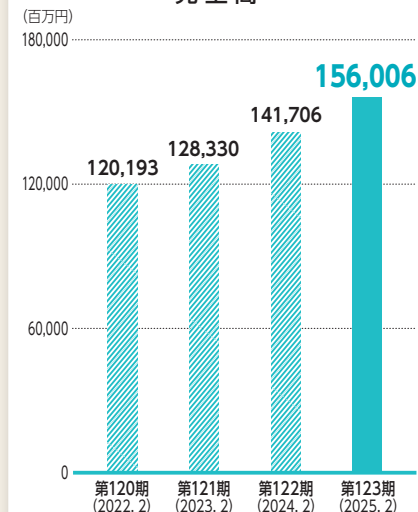
株主数の推移



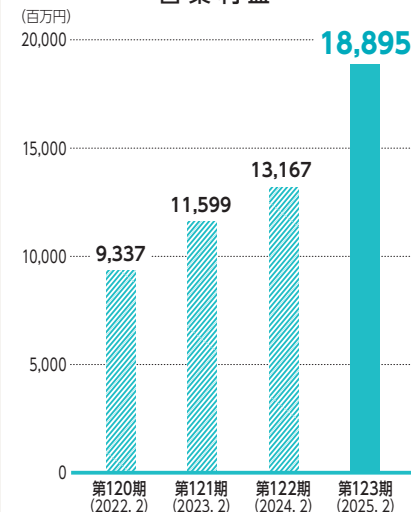
一株当たり配当金・配当性向(連結)



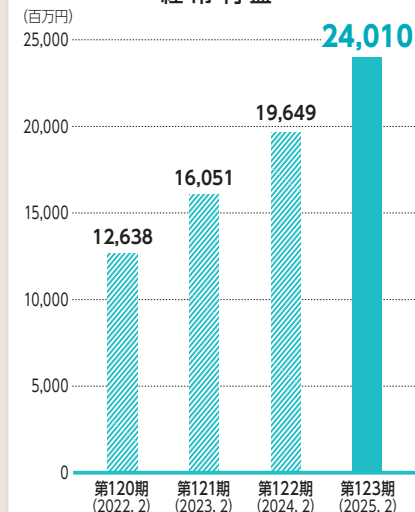
売上高



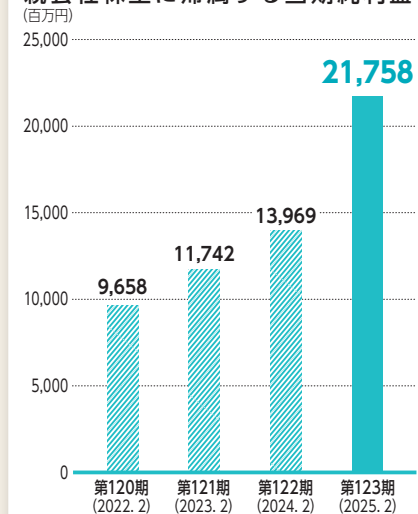
営業利益



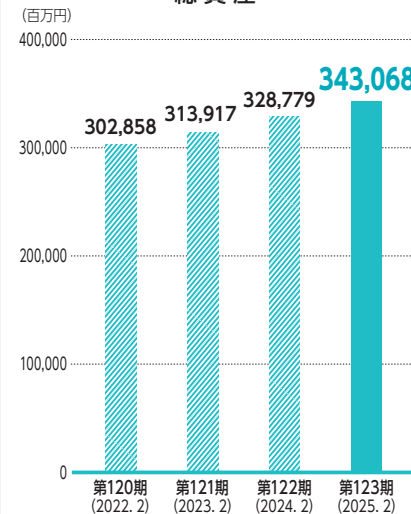
経常利益



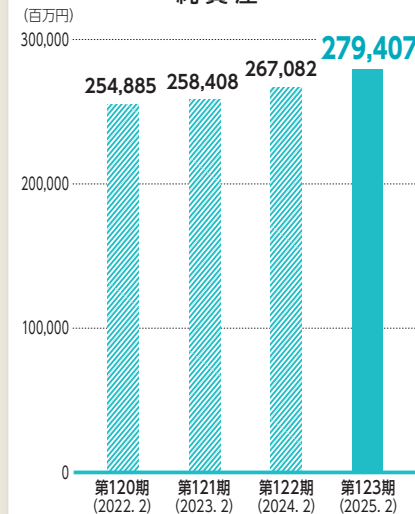
親会社株主に帰属する当期純利益



総資産



純資産



Point 1

資産

総資産は3,430億6千8百万円となり、前連結会計年度末と比べて142億8千9百万円増加しました。主な増減は、現金及び預金(20億5千9百万円増)、受取手形、売掛金及び契約資産(39億8千6百万増)、建物及び構築物(158億7千5百万円増)、建設仮勘定(55億7千4百万円減)及び投資有価証券(68億9千8百万円減)です。

Point 2

負債

負債合計は636億6千1百万円となり、前連結会計年度末と比べて19億6千4百万円増加しました。主な増減は、電子記録債務(24億4千6百万円減)、その他流動負債(27億5千7百万円増)及び長期借入金(16億1千8百万円増)です。

Point 3

純資産

純資産合計は2,794億7百万円となり、前連結会計年度末と比べて123億2千4百万円増加しました。主な増減は、利益剰余金(153億2百万円増)、自己株式(105億5千6百万円減)、その他有価証券評価差額金(35億6千6百万円減)及び為替換算調整勘定(97億1千3百万円増)です。

Point 4

売上高・営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益

売上高は1,560億6百万円(前年同期比10.1%増、143億円増)となり、営業利益は188億9千5百万円(前年同期比43.5%増、57億2千8百万円増)、経常利益は240億1千万円(前年同期比22.2%増、43億6千1百万円増)、親会社株主に帰属する当期純利益は217億5千8百万円(前年同期比55.8%増、77億8千8百万円増)となりました。

連結貸借対照表

(単位:百万円)

科 目	当期 (2025.2.28 現在)	前期 (2024.2.29 現在)
資産の部		
流動資産	203,788	194,022
固定資産	139,280	134,756
有形固定資産	59,899	49,462
無形固定資産	5,974	6,831
投資その他の資産	73,405	78,462
資産合計	343,068	328,779
負債の部		
流動負債	47,226	45,938
固定負債	16,434	15,758
負債合計	63,661	61,696
純資産の部		
株主資本	221,166	216,420
その他の包括利益累計額	55,250	48,120
新株予約権	408	334
非支配株主持分	2,581	2,205
純資産合計	279,407	267,082
負債純資産合計	343,068	328,779

連結損益計算書

(単位:百万円)

科 目	当期 (2024.3.1 から 2025.2.28まで)	前期 (2023.3.1 から 2024.2.29まで)
売上高	156,006	141,706
売上原価	64,810	62,735
売上総利益	91,196	78,970
販売費及び一般管理費	72,300	65,803
営業利益	18,895	13,167
営業外収益	5,365	6,605
営業外費用	251	123
経常利益	24,010	19,649
特別利益	5,044	391
特別損失	367	854
税金等調整前当期純利益	28,687	19,186
法人税等	6,385	4,754
当期純利益	22,301	14,431
非支配株主に帰属する当期純利益	543	461
親会社株主に帰属する当期純利益	21,758	13,969

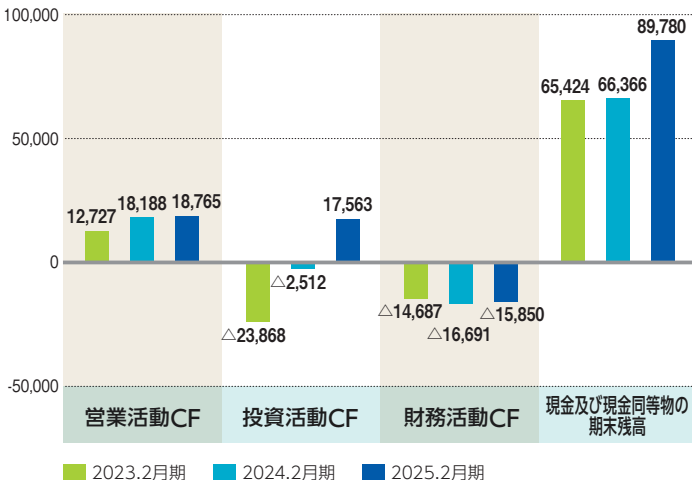
連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	当期 (2024.3.1 から 2025.2.28まで)	前期 (2023.3.1 から 2024.2.29まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,765	18,188
投資活動によるキャッシュ・フロー	17,563	△ 2,512
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 15,850	△ 16,691
現金及び現金同等物に係る換算差額	2,936	1,957
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少額)	23,414	941
現金及び現金同等物の期首残高	66,366	65,424
現金及び現金同等物の期末残高	89,780	66,366

キャッシュ・フローの推移

(単位:百万円)



Point 5

営業活動によるキャッシュ・フロー

税金等調整前当期純利益(286億8千7百万円)、減価償却費(61億8千5百万円)、投資有価証券売却益(50億1千9百万円)などにより、187億6千5百万円の収入(前連結会計年度は181億8千8百万円の収入)となりました。

Point 6

投資活動によるキャッシュ・フロー

定期預金の減少額(235億5千7百万円)、有形固定資産の取得による支出(136億2千7百万円)、投資有価証券の売却及び償還による収入(81億1千1百万円)などにより、175億6千3百万円の収入(前連結会計年度は25億1千2百万円の支出)となりました。

Point 7

財務活動によるキャッシュ・フロー

自己株式の取得による支出(105億5千4百万円)及び配当金の支払額(65億1千9百万円)などにより、158億5千万円の支出(前連結会計年度は166億9千1百万円の支出)となりました。

Point 8

現金及び現金同等物の期末残高

前連結会計年度末と比較して234億1千4百万円増加し、897億8千万円となりました。

会社の概要

創業	1847年(弘化4年)
設立	1944年5月22日
資本金	8,473,839,816円
従業員	2,799名
事業所	

当 社	九州本社(本店)	佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
	東京本社	東京都千代田区丸の内二丁目4番1号
	支店	札幌支店、仙台支店、東京支店、名古屋支店、大阪支店、広島支店、福岡支店、台北支店、シンガポール支店、マニラ支店
	営業所	金沢営業所、高松営業所
	工場	宇都宮工場、鳥栖工場
研究所	SAGAグローバルリサーチセンター	

子 会 社	国内	久光ウエルネス株式会社(東京都)、株式会社CRCCメディア(福岡県)、佐賀シティビジョン株式会社(佐賀県)、株式会社タイヨー(佐賀県)、SAGA久光スプリングス株式会社(佐賀県)、久光エージェンシー株式会社(福岡県)
	海外	ヒサミツ ユーエス インコーポレイテッド(米国)、ヒサミツ アメリカ インコーポレイテッド(米国)、ノーベン ファーマシューティカルス(米国)、ヒサミツ ファルマセウティカド ブラジル リミターダ(ブラジル)、ヒサミツ ユーケー リミテッド(英国)、ヒサミツ イタリア S.r.l.(イタリア)、ヒサミツ ベトナム ファーマシューティカルカンパニーリミテッド(ベトナム)、久光製薬技術諮詢(北京)有限公司(中国)、久光製薬(中国)有限公司(中国)、久光製薬(香港)有限公司(中国)、ヒサミツ ファーマシューティカル マレーシア Sdn. Bhd.(マレーシア)、P.T.ヒサミツ ファルマ インドネシア(インドネシア)他1社
	(工場)	ノーベン ファーマシューティカルス(米国)、ヒサミツ ファルマセウティカド ブラジル リミターダ(ブラジル)、ヒサミツ ベトナム ファーマシューティカルカンパニーリミテッド(ベトナム)、P.T.ヒサミツ ファルマ インドネシア(インドネシア)
	(研究所)	ノーベン ファーマシューティカルス(米国)

取締役及び監査役 (2025年2月28日現在)

代表取締役社長	中 富 一 榮	取締役	瀧 山 浩 二	常 勤 監 査 役	中 富 舒 行
専務取締役	取 杉 山 藤 久	取締役	安 西 祐 一郎	監 査 役	平 野 宗 彦
常務取締役	取 齋 藤 信 夫	取締役	松 尾 哲 吾	監 査 役	渡 邊 健 太郎
取締役	取 堤 村 山 進 一	取締役	渡 松 渡 珠 子	監 査 役	板 倉 龍 介

(注) 取締役 安西祐一郎、松尾哲吾、渡邊珠子は、社外取締役です。

(注) 監査役 渡邊健太郎、板倉龍介は、社外監査役です。

株式の状況

発行可能株式総数	380,000,000株
発行済株式の総数	85,164,895株
株主数	8,444名

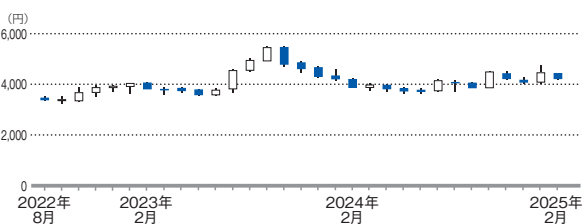
大株主

株主名	持株数(千株)
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	6,783
株式会社日本カストディ銀行(リソナ銀行再信託分・株式会社西日本シティ銀行退職給付信託口)	4,370
日本生命保険相互会社	3,910
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	3,599
野村信託銀行株式会社(退職給付信託三菱UFJ銀行口)	3,452
株式会社福岡銀行	3,371
久光製薬取引先持株会	2,711

所有者別
分布状況



株価の推移



事業年度	3月1日～翌年2月末日
定時株主総会	毎年5月に開催
配当金受領	2月末日
株主確定日	中間配当金を支払うときは、8月31日
基準日	定時株主総会の基準日は2月末日とします。そのほか必要があるときは、あらかじめ公告します。

公告方法

電子公告により公告
<https://www.hisamitsu.co.jp/ir/koukoku.html>
ただし、やむを得ない事由により電子公告を行うことが出来ない場合は、日本経済新聞に掲載する方法により行います。

株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711 (通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部

上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場 名古屋証券取引所プレミアム市場 及び福岡証券取引所
証券コード	4530

(ご注意)

- 株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に登録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

株式に関するお問合せ先

久光製薬株式会社
九州本社総務部 株式課
〒841-0017 佐賀県鳥栖市田代大官町408番地
TEL. 0942-83-2101 FAX. 0942-83-6119

商品に関するお問合せ先

久光製薬株式会社 お客様相談室
フリーダイヤル 0120-133250
受付時間 9:00～17:50(土日・祝日・会社休日を除く)

株式に関するお手続きについて

特別口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
● 特別口座から一般口座への振替請求 ● 単元未満株式の買取(買増)請求 ● 住所・氏名等のご変更 ● 特別口座の残高照会 ● 配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711(通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人	[手続き書類のご請求方法] ○インターネットによるダウンロード https://www.tr.muifg.jp/daikou/

(*) 特別口座に登録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。

証券会社等の口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先	
● 郵送物等の発送と返戻に関するご照会 ● 支払期間経過後の配当金に関するご照会 ● 株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町一丁目1番 TEL. 0120-232-711(通話料無料) [郵送先] 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
● 上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等	にお問合せください。

最新の会社情報を当社ウェブサイトに掲載しております。今後も、株主・投資家の皆様にお役立ていただけるようさらなる工夫を加え、掲載情報のより一層の充実を図ってまいります。

ウェブサイト >> <https://www.hisamitsu.co.jp/>



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。





この日は
5月18日は
サロンパスの日

当社従来品に比べて
包装サイズを小さく
しました。

Hisamitsu®

今日貼って、
いい明日



Salonpas®
サロンパス®

肩こり・腰痛・筋肉痛に 第3類医薬品



詳しい商品情報
はこちらへ▶

足にも
肩にも

